

東小学校・大久保小学校の統合に関する
第二次提言書

平成27年3月

東小学校・大久保小学校統合校連絡会

新設校の学校コンセプトについて

統合校区内の学校教職員や児童、保護者、地域の方々に対して新設校の学校コンセプトに関するアンケート調査を行い、その結果を踏まえて、グループ形式で検討を行い、学校コンセプトについて話し合いました。

また、意見集約の詳細等も参考にさせていただきますよう別添資料として提出いたします。

1. 学校コンセプトの検討(平成27年2月10日、2月24日実施)

学校コンセプトの検討では、2回にわたり意見集約を行いました。1回目は、3つのグループに分かれ、アンケート結果を見ながら自由な意見を出し合い各班ごとに発表しました。2回目は、1回目での意見を踏まえ学校コンセプト(案)を掲示し、全体で検討を行いました。

2. 新設校の学校コンセプトの要望

新設校に関する学校コンセプトについて以下のとおり取りまとめました。

教育委員会におかれましては、以下の事項を尊重し、統合新設校の学校づくりを進めていただきますよう要望します。

学校コンセプト

安心できる学習空間と楽しめる活動空間、地域と繋がる拠点空間を備えた学校

○安心できる学習空間

- ・落ち着いた学習に集中できる施設
- ・死角等を無くし、安全に配慮した施設

○楽しめる活動空間

- ・様々な体験活動ができる施設
- ・様々なスポーツが楽しめ、健康でたくましい身体が作れる施設

○地域と繋がる拠点空間

- ・地域との交流が盛んに行える施設
- ・地域交流を通して、社会性が学べる施設

東小学校・大久保小学校の学校統合
に関する第二次提言の検討内容

1. 東小学校・大久保小学校の学校コンセプトに関するアンケート結果

○統合校区内の児童、保護者、教職員、地域から提出された意見を類似する項目に分類

1. 校風

- ・児童一人一人にしっかり目の行き届いたお互いを思いやりある心で接する学風
- ・学力の向上を目指し漢検や数学検定などに意欲的に取り組む
- ・警察、消防、自衛官などの必要性を学ばす
- ・自分でできることを自分でやる学校
- ・人の役に立てる自分を発見できる学校
- ・色々なスポーツが楽しめる学校
- ・自ら学べる学校
- ・児童はいきいきのびのび、先生方もわくわく楽しく活動できる小学校
- ・学習と遊びの区別がつきやすい学校

2. 空間配置

- ・教室内の壁の色調は落ち着いた学習に集中しやすいものにして欲しい (4)
- ・室内の児童の学習の場に木材料を使用し、ぬくもりある空間があるとよい (3)
- ・横並びに4教室以上を配置 (2)
- ・電子黒板を置いておけるスペースの確保 (2)
- ・曲線を使用した建物で人の心を和らげる優しい空間をつくる
- ・室内にカラフルな色調やユニークな造作を使った楽しい空間 (2)
- ・自然光をたくさん取り入れるための窓が多くある明るい空間
- ・教室の壁を透明かそれに近くし、開放感を持たせる
- ・直線的で明るい(ガラス張り)大階段の設置
- ・曲線を多用する
- ・廊下の壁や天井などに日本地図、世界地図、星や天体などの3Dの絵が書いてある
- ・体育館と校舎を一つにして繋ぐ
- ・普通教室と特別教室は棟を分ける
- ・死角が少ない学校

3. 学習環境

- ・上下にスライドできる黒板 (8)
- ・落ち着いて学習できる環境(4)
- ・文字指導ができるようにホワイトボードではなく黒板を使用 (2)
- ・各教室にあるテレビを据え置きではなく、上から吊して欲しい
- ・理解度に応じた特別授業の展開
- ・タブレット等を使用した授業

4. 普通教室

- ・学習に集中できる環境(18)
- ・オープン教室は不要、区切り、防音に配慮した壁のある教室にして欲しい (17)
- ・児童用の個々の棚を広いものにして 40 人分確保、整理しやすい棚 (11)
- ・各学年が落ち着いて学習できる環境 (5)
- ・40 名の児童が入っても広々と使える十分な教室スペースの確保 (4)
- ・机やイスを引いた際に音が出ないイスか床にして欲しい (3)
- ・ガラス戸から内部が見えるような教室環境 (2)
- ・教室内に十分なコンセントの設置 (2)
- ・十分なサイズの児童机の引き出しを確保 (2)
- ・普通教室の間に共有スペースを設置
- ・教室と廊下の上に壁がないオープンスクール形式がよい
- ・学級数以上に教室数を確保
- ・教室の電灯数を増やして欲しい
- ・黒板やテレビなど光って見えないので採光に配慮した教室
- ・雨の赤旗は各教室から見える位置に設置
- ・教室と教室の間を移動式の壁にする

5. 支援教室

- ・支援教室としてはシャワーと洗濯機を設置 (2)
- ・支援学級を横並びの教室で設置
- ・支援学級には和室が欲しい

6. 特別教室全般

- ・専科教室を全て一階に設置
- ・体育館の下に特別教室を作る場合、必ず下に響かないように防音をして欲しい
- ・各教科の備品を入れる教科資料室が欲しい
- ・専科教室の床は塗れても拭ける床に
- ・特別教室へスムーズな移動
- ・特別教室で児童や教職員地域の人が自由にテーマについて、机の配置を円形にし、ディスカッションできるような講義室を考えて欲しい

7. 図工室

- ・図工の片付けがしやすいように水道の蛇口を多めに設置

8. 家庭科室

- ・家庭科室でホットプレートが 4 台使ってもブレーカーが落ちないようにして欲しい

9. 音楽室

- ・音楽室を防音にして欲しい (4)

10. 視聴覚室

- ・使いやすい視聴覚教室
- ・視聴覚教室を含め広い共有スペースをつくる

11. 理科室

- ・理科室の実験台は黒板に平行になっていて児童の席が黒板に向くものがよい
- ・理科室の黒板は設置の高さが低すぎると後ろの席から下の方の字が見えないので低すぎない高さにして欲しい
- ・理科室の後ろは黒板より掲示板の方が多目的に使いやすい
- ・備品を入れる際は東小学校のように備え付けで腰の高さまでの棚だと棚の上にも実験道具を並べることができ使いやすく準備しやすい
- ・理科室の水道洗い場を使用しないときは、ふたができるようにする

12. 図書室

- ・図書室にコンピューターを取り入れ、調べ学習を充実したものにして欲しい (3)
- ・図書冊数、環境を充実させる (2)
- ・魅力的な図書ディスプレイをしている図書室が魅力的な学校 (2)
- ・廊下の曲がり角に広い図書スペースがあり異学年で読書ができる
- ・図書室にスタンドライトのついた一人一人仕切りのあるデスクを設け宿題等をできるようにし、自ら調べ学べる環境の整った学校 先生等が常駐し個別に対応できるようにする
- ・皆が本をたくさん読むように本の貸出者や冊数を競わせる
- ・図書室が、毎日、始業前、長休時、昼休み、放課後に開室していて本を借りることができる
- ・テーマごとの図書の展示貸出(季節や授業のカリキュラム行事にあわせたテーマ)をする
- ・担当の先生が主導してボランティアと図書委員を中心とした児童とともに作っていく図書館
- ・いつでも読みたいときに読むことができる図書スペースがあるとよい
- ・図書室の読み聞かせコーナーや閲覧コーナー等は機能的に使用できるレイアウトにする
- ・開かれた図書スペース、
- ・図書室とパソコン教室は分けて設置
- ・適切な管理の観点から図書室と共有スペースの図書を別にする
- ・図書のスペースに木材を使用
- ・図書室と併設したスペースを設置し本を読む機会を増やす
- ・図書室の中に畳の部分を作って本はそこで読めるような環境が欲しい

13. 多目的室、ホール

- ・雨の日などに体を動かすゲームやスポーツなどができる2教室分ぐらいの大きさの集会室・多目的室の設置 (11)
- ・異学年、学年ルームなど集まりに使用できる共有スペースの設置 (3)

14. 体育館

- ・体育館を冷暖房完備にして欲しい (2)
- ・大きな体育館を作り、クラブ活動に力を入れて欲しい
- ・体育館は一階に設置
- ・体育館の防音対策
- ・体育館に温湿度計を設置し熱中症対策を図る

15. 運動場・遊具・倉庫

- ・運動場は広く十分な空間を確保して欲しい (3)
- ・運動場、教室ともに日当たりがよく、風向き等の自然環境に気遣いが欲しい
- ・怪我が減るため運動場は人工芝がよい
- ・運動場側は廊下にして教室から体育の様子が見えないようにする
- ・様々な感覚作りができる遊具
- ・運動会など行事の準備がしやすい倉庫を運動場沿いに作ってほしい
- ・屋外用倉庫と室内用倉庫は兼用しない方が校内の美化に繋がるのでよい

16. プール

- ・プールを屋内プールにし紫外線対策や全天候型にして欲しい (3)
- ・プールに飛び込み台は不要
- ・プールサイドからも機械室へ出入りできるようにする

17. 職員室

- ・職員室を2階に設置してほしい
- ・運動場が見渡せる位置に職員室を配置
- ・職員室は雨の赤旗が出し入れしやすい位置に配置
- ・職員室を放送室を隣接させて欲しい

18. 保健室

- ・保健室を一階職員室の近くで運動場に面した場所に設置 (2)
- ・保健室はシャワールームと洗濯機の設置をして欲しい (2)

19. 事務室

- ・事務室等は個人情報に配慮した作りをして欲しい

20. 更衣室・シャワー

- ・教師用の休養室にシャワールームと洗面所を設置 (4)
- ・高学年が使用できる更衣室の設置 (2)
- ・体育の時に着替える部屋と用途に応じた教室をつくる

21. トイレ・衛生

- ・明るく清潔で気持ちのいい広々としたトイレにして欲しい (6)
- ・掃除しやすいトイレ (4)
- ・教室内に手洗い場を設置 (4)
- ・廊下に手洗い場の設置 (4)
- ・使いやすく手入れしやすい洋式トイレ (5)
- ・男子トイレも個室にする
- ・子どもが怖がらないよう少しカラフルで開放的な方がいいと思う
- ・防犯対策のとれたトイレ
- ・歯磨きスペースの設置

22. 給食・ランチルーム

- ・同学年、異学年、地域と交流や給食試食会に使えるランチルームの設置 (2)
- ・食堂を作り全学年で同じ場所で食事をする
- ・給食室は屋内にして欲しい
- ・内部に空調のある給食調理室

23. エコ・環境

- ・太陽光発電の設置、電子パネルなどを設置し環境に関心が持てるようにする(10)
- ・雨水を貯めて畑の散水やトイレの水を賄う (6)
- ・環境に特化した学校 (3)
- ・学校内の電灯を全て LED にする (2)

24. 緑化・農業

- ・学年で田畑を作り成長の観察・収穫し食育までの体験をさせる (6)
- ・花や木などの緑が多い学校、カラフル自然な環境 (4)
- ・校舎の屋上に共生し、畑を作り環境問題に関心を持たせる (2)
- ・周辺環境との調和あるビオトープ、水と動植物の観察、小動物の飼育が可能な学校 (2)
- ・ビオトープは蚊など発生があるのでやめたほうがよい (2)
- ・観察、実習のしやすい学年園(畑) (2)
- ・自然に触れ木登りや花や実を摘んで色水遊びやままごと、秘密基地づくりのできる森のような場所が欲しい
- ・中庭の中に学級園があり生活や理科の植物の観察が簡単にできる
- ・農作物を育て収穫し、その材料で地域の高齢者と料理を一緒に食べる、また市民まつりに出展し農作物を販売し、収益で次年度の農作物を準備
- ・環境と福祉と経済と農業をサイクルで覚え体感させる、また物の大切さと命の尊さを

身につかせる

- ・市内の農家に農業を教えていただく

25. バリアフリー・ユニバーサルデザイン

- ・バリアフリーに配慮 (14)
- ・エレベーター・スロープをの設置 (10)
- ・多文化共生、ユニバーサルデザインを意識した学校 (3)
- ・多目的トイレを各階に設置 (3)
- ・支援の必要な子どもに配慮のある学校 (3)
- ・別棟へ移動するときに渡り廊下で移動できるようにする
- ・階段に手すりや滑り止めをつける

26. 防災・避難所

- ・ソーラーパネルを設置し避難所になる (2)
- ・災害時の避難場所になることを踏まえて洋式トイレや車イス対応トイレの設置、和室の設置、毛布・非常食の確保 (2)
- ・避難場所としての緊急資材非常食等の備蓄ができる場所の確保 (2)
- ・災害・犯罪から守れる建物・システム作り

27. 安全性

- ・防犯カメラ、不審者の侵入防止等の防犯対策で安全性を確保 (6)
- ・子どもが安全・安心に学習活動ができる学校 (4)
- ・各クラスや教室に防犯ベルや緊急電話を設置し、ベルを押した場所を職員室で確認可能にする (2)
- ・児童の健康に配慮したシックハウス対策
- ・細かい保護者の活動はなくして登下校が安全にできる体制作り
- ・安全に配慮し体育館の出入り口を増やす
- ・急な曲がり角のない校舎
- ・健康な学校生活が送れる
- ・アレルギーの子がいたり、防犯上、外から学校内を見ることができないといけなないので、外はなるべく簡素にしてほしい

28. 地域

- ・地域のお年寄りの方との交流をもっと活発にする (4)
- ・学校や地域の歴史を学ぶスペース (2)
- ・地域・学校連携施設の設置
- ・児童の校外へのボランティア活動をする機会を設ける

29. 異学年交流

- ・教室の間に共有スペースを設置したり、放課後の校庭開放の実施など異学年と交流できる場所の提供 (6)
- ・異学年の集まりでは年上の児童が年下の児童に勉強を教えたり一緒に実験したり調理したりという内容も含める (3)

30. 文化・文語

- ・絵画、造形、映画、漫才、コント、歌舞伎などの文化系に力を入れる
- ・週に何日かは絵本や紙芝居の読み聞かせをする
- ・各学年で習得できる事を丁寧に学習し、これからの国際社会に適用する日本語や日本文化を身につける(茶道や着物の知識、富士山や大阪城等外国人にきちんと紹介できる知識等)
- ・日本人であること、日本に住んでることの意味を学習する
- ・国際理解に取り組む学校
- ・民族学級の教室の設置
- ・作品の鑑賞ができるよう廊下のスペースを広く
- ・英語教育をさらに充実させたカリキュラム

31. 内面のケア

- ・いじめがない学校
- ・子どもを見守れるような学校空間
- ・スクールカウンセラーの配置
- ・心理カウンセラーが常勤でいて子どもが悩みを気軽に話せる部屋を設けて欲しい(いじめ対策、心のケア)

32. 児童クラブ等

- ・児童クラブや留守児は別棟に設置 (8)
- ・児童クラブで宿題などの勉強が集中してできるスペースが欲しい
- ・学童保育の施設を校内に併設

33. 空調

- ・教室だけの冷暖房では温度差があって体調を崩す子がいるので全館冷暖房を設置 (3)
- ・快適な学習環境の維持のための空調設備の配置 (3)
- ・エアコンは教室内で操作できるようにして欲しい
- ・特別教室にもしっかりと冷暖房を完備
- ・夏期プール時の更衣室を広めに冷房又は冷暖房をつけ、災害時にも使用できる温水シャワーが欲しい

34. 設備関係

- ・各教室に職員室と繋がる緊急電話インターホンの設置 (4)
- ・飲料用として使用できる水道を校舎内に設置 (4)
- ・体育館や特別教室等が違う校舎にある場合、外へ出なくても移動できるように渡り廊下で結ぶ (3)
- ・緊急用の電話を各教室に設置 (2)
- ・子どもたちが生活しやすい施設整備
- ・AEDを複数設置
- ・下足箱は集団下足にして欲しい
- ・冬の季節に水道からお湯が出るようにしたらもっと丁寧に手洗いをするようになると思うので風邪予防のためにもお湯が出るようにして欲しい
- ・各階に屋根付の渡り廊下の設置
- ・児童への指導がしやすい施設整備
- ・来校者のことも考えた十分な駐輪スペースの確保
- ・掲示スペースには掲示しやすい素材を使って欲しい

35. 制服・帽子等

- ・制服は廃止しないで欲しい経済的な負担が軽減される (2)
- ・制服、名札、帽子は必要

36. 通学

- ・大型バス乗り入れを工夫して可能にして欲しい(林間・修学旅行の際に必要、児童の安全確保、近隣に迷惑をかけないため)
- ・通学路等の安全確保に取り組んで欲しい

37. 活動

- ・小学生の6年間で世間一般の授業はどんなものがあるか経験できるとよい
- ・運動場を開放してサーカー等のボール遊びができるようにして欲しい
- ・クラブ活動の復活を希望します

38. その他

- ・副担任の設置
- ・子どもの安全を考えて信号機を設置
- ・新築工事の際は近隣住民に対して騒音等を配慮して欲しい
- ・校内に購買があり名札やノート、鉛筆等自分で購入できるようにする
- ・建築家安藤忠雄さんがプロデュースした学校
- ・跡地利用について明確な方向性を示して欲しい

2. 東小学校・大久保小学校統合校連絡会（2月10日）における各班ごとのアンケート結果に対する意見等

1. 校風

	A班	B班	C班	計
・児童一人一人にしっかり目の行き届いたお互いを思いやりある心で接する学風		3		3
・学力の向上を目指し漢検や数学検定などに意欲的に取り組む			6	6
・人の役に立てる自分を発見できる学校	1		3	4
・色々なスポーツが楽しめる学校※		2		2
・児童はいきいきのびのび、先生方もわくわく楽しく活動できる小学校	3	1		4
※B班付箋: 体力の向上	4	6	9	19

2. 空間配置

	A班	B班	C班	計
・教室内の壁の色調は落ち着いた学習に集中しやすいものにして欲しい		2		2
・室内の児童の学習の場に木材料を使用し、ぬくもりある空間があるとよい		1		1
・電子黒板を置いておけるスペースの確保	1			1
・曲線を使用した建物で人の心を和らげる優しい空間をつくる	1			1
・自然光をたくさん取り入れるための窓が多くある明るい空間		1		1
・教室の壁を透明かそれに近くし、開放感を持たせる	1			1
・死角が少ない学校		1		1
	3	5	0	8

3. 学習環境

	A班	B班	C班	計
・上下にスライドできる黒板		1		1
・落ち着いて学習できる環境	3		3	6
・文字指導ができるようにホワイトボードではなく黒板を使用		1		1
	3	2	3	8

4. 普通教室

	A班	B班	C班	計
・学習に集中できる環境			6	6
・オープン教室は不要、区切り、防音に配慮した壁のある教室にして欲しい		1		1
・各学年が落ち着いて学習できる環境	1		3	4
・40名の児童が入っても広々と使える十分な教室スペースの確保		1		1
	1	2	9	12

5. 視聴覚室

	A班	B班	C班	計
・使いやすい視聴覚教室	1			1
	1	0	0	1

6. 図書室

	A班	B班	C班	計
・いつでも読みたいときに読むことができる図書スペースがあるとよい	1			1
	1	0	0	1

7. 多目的室、ホール

	A班	B班	C班	計
・雨の日などに体を動かすゲームやスポーツなどができる2教室分ぐらいの大きさの集会室・多目的室の設置	3			3
	3	0	0	3

8. 体育館

	A班	B班	C班	計
・体育館を冷暖房完備にして欲しい	1		1	2
	1	0	1	2

9. プール

	A班	B班	C班	計
・プールを屋内プールにし紫外線対策や全天候型にして欲しい	1			1
	1	0	0	1

10. トイレ・衛生

	A班	B班	C班	計
・明るく清潔で気持ちのいい広々としたトイレにして欲しい	2			2
・使いやすく手入れしやすい洋式トイレ	2			2
	4	0	0	4

11. 給食・ランチルーム

	A班	B班	C班	計
・同学年、異学年、地域と交流や給食試食会に使えるランチルームの設置	3			3
	3	0	0	3

12. エコ・環境

	A班	B班	C班	計
・太陽光発電の設置、電子パネルなどを設置し環境に関心が持てるようにする		1		1
・雨水を貯めて畑の散水やトイレの水を賄う		1		1
・環境に特化した学校	1			1
・学校内の電灯を全てLEDにする		1		1
	1	3	0	4

1 3. 緑化・農業

	A班	B班	C班	計
・周辺環境との調和あるビオトープ、水と動植物の観察、小動物の飼育が可能な学校			1	1
・環境と福祉と経済と農業をサイクルで覚え体感させる、また物の大切さと命の尊さを身につかせる			5	5
	0	0	6	6

1 4. バリアフリー・ユニバーサルデザイン

	A班	B班	C班	計
・バリアフリーに配慮		1		1
・エレベーター・スロープをの設置	1	1	1	3
・多目的トイレを各階に設置		1		1
・支援の必要な子どもに配慮のある学校	1		6	7
・階段に手すりと滑り止めをつける	1	1		2
※B班付箋: 廊下の幅をゆとりをもって広く	3	4	7	14

1 5. 防災・避難所

	A班	B班	C班	計
・ソーラーパネルを設置し避難所になる		1		1
・災害時の避難場所になることを踏まえて洋式トイレや車イス対応トイレの設置、和室の設置、毛布・非常食の確保		1		1
・避難場所としての緊急資材非常食等の備蓄ができる場所の確保		1		1
・災害・犯罪から守れる建物・システム作り		1	1	2
	0	4	1	5

1 6. 安全性

	A班	B班	C班	計
・防犯カメラ、不審者の侵入防止等の防犯対策で安全性を確保	3	1	6	10
・子どもが安全・安心に学習活動ができる学校		1	2	3
	3	2	8	13

1 7. 地域

	A班	B班	C班	計
・地域のお年寄りの方との交流をもっと活発にする		1	6	7
・学校や地域の歴史を学ぶスペース	4			4
・児童の校外へのボランティア活動をする機会を設ける			4	4
	4	1	10	15

1 8. 異学年交流

	A班	B班	C班	計
・教室の間に共有スペースを設置したり、放課後の校庭開放の実施など異学年と交流できる場所の提供	1	1		2
	1	1	0	2

19. 文化・文語

	A班	B班	C班	計
・週に何日かは絵本や紙芝居の読み聞かせをする		1		1
・各学年で習得できる事を丁寧に学習し、これからの国際社会に適用する日本語や日本文化を身につける(茶道や着物の知識、富士山や大阪城等外国人にきちんと紹介できる知識等)	1			1
・国際理解に取り組む学校			2	2
・英語教育をさらに充実させたカリキュラム		1		1
	1	2	2	5

20. 内面のケア

	A班	B班	C班	計
・いじめがない学校		1	3	4
・子どもを見守れるような学校空間		1		1
・スクールカウンセラーの配置		1		1
	0	3	3	6

21. 児童クラブ等

	A班	B班	C班	計
・児童クラブや留守児は別棟に設置	1			1
・学童保育の施設を校内に併設			4	4
	1	0	4	5

22. 空調

	A班	B班	C班	計
・教室だけの冷暖房では温度差があって体調を崩す子がいるので全館冷暖房を設置		1		1
・快適な学習環境の維持のための空調設備の配置	2			2
・エアコンは教室内で操作できるようにしてほしい		1		1
	2	2	0	4

23. 設備関係

	A班	B班	C班	計
・各教室に職員室と繋がる緊急電話インターホンの設置	1	1		2
・緊急用の電話を各教室に設置		1		1
・AEDを複数設置		1		1
・下足箱は集団下足にほしい		1		1
	1	4	0	5

24. 制服・帽子等

	A班	B班	C班	計
・制服は廃止しないでほしい経済的な負担が軽減される		1		1
・制服、名札、帽子は必要	1			1
※B班付箋: 標準服をつくる	1	1	0	2

3. 東小学校・大久保小学校統合校連絡会（2月10日）における各班ごとの学

校コンセプト

A 班

- ・子どもはいきいきのびのび先生方わくわく活動できる学校
- ・地域の歴史を学ぶ場のある学校
- ・子どもが落ち着いて学習できる学校

○子どもが快適に生活するために必要なこと

- ・明るく清潔で気持ちいいトイレ
- ・使いやすく手入れしやすいトイレ
- ・大きな多目的室の設置
- ・ランチルームの設置
- ・防犯カメラの設置(安全性)

B 班

- ・児童一人一人がのびのびするお互いを思いやる校風
- ・色々なスポーツが楽しめ体力を高める学校
- ・学習に集中できる環境で環境に配慮した学校
(自然光がたくさん入る明るい学校)
- ・安心で安全な学校

C 班

- ・学習意欲を高める校風
(特定試験等を積極的に活用する)
- ・地域、特にお年寄りとの交流が盛んな校風
(そのためのスペースを設ける)
- ・生物の飼育、農業体験に積極的な校風
- ・支援の必要な子どもに配慮のある校風
- ・ハード、ソフトも防犯意識の高い校風
- ・ボランティア意識が高く、盛んな校風
- ・体育館に冷房が入っている学校

【参考】

教職員連絡会

統合校の基本理念

- ・自ら考え学び、主体的に問題解決しようとする態度を育成する
- ・基本的生活習慣を身につけさせ、健康でたくましい身体をつくる
- ・人権を尊重し、社会のルールやマナーを守り、規範意識を高める
- ・家庭・地域と連携し、地域社会で活躍する子どもを育成する

4. 2月10日東小学校・大久保小学校統合校連絡会の意見を踏まえた学校コンセプト（案）

安心できる学習空間と楽しめる活動空間、地域と繋がる開放空間を備えた学校

○安心できる学習空間

- ・落ち着いて学習に集中できる施設
- ・死角等を無くし、安全に配慮した施設

○楽しめる活動空間

- ・様々な体験活動ができる施設
- ・様々なスポーツが楽しめ、健康でたくましい身体が作れる施設

○地域と繋がる開放空間

- ・地域との交流が盛んに行える施設
- ・地域交流を通して、社会性が学べる施設

※上記コンセプトに関する委員からの意見

- ・学力の向上について積極的な表現を入れてはどうか。
- ・地域と繋がる開放空間という記述があるが「開放」とは誰もが入れるという意味か。
- ・地域の防災拠点となる施設という表現を入れるかについて意見交換。

東小学校・大久保小学校統合校連絡会会則

(設置)

第1条 守口市立東小学校と守口市立大久保小学校の統合を円滑に推進するため、東小学校・大久保小学校統合校連絡会（以下「統合校連絡会」という。）を設置する。また、その位置づけは、学校統合に際し検討すべき事項について、関係者の代表として意見をとりまとめるための任意組織とする。

(検討事項)

第2条 統合校連絡会は、次に掲げる事項について検討し、守口市教育委員会に提言するものとする。

- (1) 統合校の施設整備に係る事項
- (2) 統合校の学校名、校区等に関する事項
- (3) その他統合に向け検討すべき事項

(組織)

第3条 統合校連絡会の委員は、学校統合に関係する学校及び地域ごとに次の各号に定めるところとする。

- (1) 公民館地区運営委員長及び地区代表 各小学校区
- (2) 小中学校管理職
- (3) P T A会長等小中学校保護者代表

2 委員の任期は、第2条の提言をするまでとする。ただし、選出母体の役員の改選等により交代する場合は、後任者が委員を引き継ぐものとする。

3 検討を進めていくうえで必要が生じた場合は、学識者・関係者等の意見を求めることができる。

(会長及び副会長)

第4条 統合校連絡会に会長及び副会長を置く。会長は、統合校連絡会構成員の互選により決定し、副会長は会長が指名した者をもって充てる。

2 会長は、統合校連絡会を代表し、運営を総括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は、会長が必要に応じて召集する。会議の議長は、会長が行うものとする。

2 会議は、構成員の過半数の出席がなければ、開催することは出来ない。

(その他)

第6条 この会則の定めるもののほか、統合校連絡会の運営に関して必要な事項は、委員の協議により定める。

附 則

この会則は、平成 26 年 12 月 25 日から施行する。

平成26年度

東小学校・大久保小学校統合校連絡会 委員名簿

氏名	所属
○中谷 俊夫	校長(東小)
和田 弘信	教頭(東小)
渡邊 義人	PTA会長(東小)
河野 麻衣子	PTA副会長(東小)
小野 勝幸	東地区運営委員会委員長(東小)
小原 正紀	東地区運営委員会副委員長(東小)
吉川 功一	東地区運営委員会広報部長(東小)
古里 明美	東地区運営委員会書記(東小)
福山 夕紀子	東地区運営委員会総務部(東小)
岡本 博雄	東地区福祉委員会副委員長(東小)
◎中川 洋一	校長(大久保小)
東 朝美	教頭(大久保小)
高取 信介	PTA会長(大久保小)
竹中 瞳	PTA副会長(大久保小)
瀧井 喜男一	大久保地区運営委員会委員長(大久保小)
張本 昭治	大久保地区運営委員会副委員長(大久保小)
村松 省三	大久保地区運営委員会副委員長(大久保小)
鷺見 幸次	大久保地区運営委員会社会福祉協議会地区長(大久保小)
阪田 利和	大久保地区運営委員会藤田三町会会長(大久保小)
笠谷 岳史	大久保校区青少年育成指導員会校区長(大久保小)
日下 弘一	校長(大久保中)
新川 和也	PTA会長(大久保中)

※◎:会長 ○:副会長

※委員は平成27年3月12日現在